

ドローン&飛行制御の基礎知識

中島 幸一



写真1 360°に視野があるカメラを搭載するタイプ

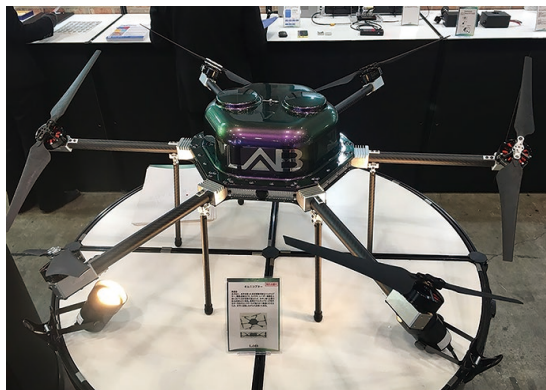


写真2 オムニコプタ（提供：EAMS LAB）

進化中のタイプあれこれ

● アラウンド・ビュー

橋梁やビルなど建造物の点検のためにカメラを搭載して撮影するものの、どうしても死角が生じます。オペレータも遠方からドローン进行操作するため、ドロー

ンの機体の一部が物体に触れてしまうと、ドローンはコントロールを失い、墜落することもあります。

そこで、360°カメラによるFPV（First Person View：一人称視点）機能があると、防ぐことも可能だと思われます。写真1は360°カメラのTHETA Vを用いた例です。



写真3 打音検査機ドローン（提供：日本電気）



写真4 エンジン駆動ドローン（提供：東京電機大学 岩瀬研究室, インダストリーネットワーク, 中村クリエイトエンジニアリング）